

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	管理者と各棟ユニットリーダーが災害時の為に5日分の非常食等を用意しているが、実際の在庫数や賞味期限を職員全体としての把握ができていない。	非常食の備蓄について、一覧表を作成し職員間で周知する。	非常食の備蓄一覧表を作成し、最低でも3ヶ月に1回は、物品を確認し、不足・不備の際は補充する。	12ヶ月
2	35	事業継続計画(BCP)ができていない。	早急に事業継続計画(BCP)を作成し、自然災害やシステム障害など危機的な状況に遭遇した時に損害を最小限に抑え、介護業務を継続し早期復旧を図れるようにする。	BCPが単なる防災対策と異なり、目的を「事業の継続」に明確に置いて、具体的な行動指針を示していることにあるので、緊急時にも介護業務を途切れずに継続し、途切れたとしても早期の復旧を実現できれば、入居者・家族の信用を維持することができる。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月